

第45回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会 開催要項 =いわての牛乳杯=

1. 主催 岩手県野球協会・岩手県スポーツ少年団
2. 主管 沿岸中ブロック（下閉伊北部野球協会）
3. 後援（公財）岩手県体育協会・（株）岩手朝日テレビ・（株）岩手日報社
岩泉町・岩泉町教育委員会・（一社）岩泉町スポーツ協会
田野畑村・田野畑村教育委員会・田野畑村体育協会
普代村・普代村教育委員会・普代村体育協会
岩泉町スポーツ少年団本部・田野畑村スポーツ少年団本部
普代村スポーツ少年団本部
4. 特別協賛 JA全農いわて
5. 協賛 ナガセケンコー（株）・（株）共同写真企画
6. 会期 令和5年6月10日（土）～11日（日）・6月17日（土）（雨天順延）
7. 会場 岩泉町： 楽天イーグルス・岩泉球場、岩泉球場サブグラウンド
田野畑村： 田野畑村営野球場
普代村： 普代村北緯40度運動公園野球場
8. 参加 1) ブロック代表30チーム
2) 前年度優勝チームの所属するブロック特別参加1チーム
3) 開催地ブロックに所属する特別参加1チーム
9. 参加資格 1) 令和5年度スポーツ少年団登録チームであること。
2) ブロック予選大会で出場権を獲得し、郡市協会長の推薦するチーム。
3) 本年度、高円宮賜杯全日本学童軟式野球大会＝マクドナルド・トーナメント＝岩手県予選の出場チームは除く。
10. 参加申込 参加チームは、郡市協会を通じ5月30日（火）までに下記宛てに、所定の参加届（データ、メール送信）を提出のこと。
1) 岩手県野球協会 事務局長 岩崎 忍 宛
E-mail: iwasaki.mbba@gmail.com
2) 下閉伊北部野球協会 事務局長 佐々木 久幸 宛
E-mail: ronchan8873@gmail.com
11. 参加料 参加チームは、参加負担金として1チーム 20,000円を開会式当日に開会式会場大会本部に納入のこと。
12. 監督会議 開会式開始前に監督会議を行うので出席すること。
13. 組合抽選 下記により、岩手県野球協会役員及び開催主管協会が立ち会いの上、代理抽選を行い、岩手県野球協会のホームページに掲示する。

記

と き 令和5年6月1日（木）17時

ところ 花巻市交流会館（旧空港ターミナルビル）1階第1研修室

花巻市葛3-183-1 電話 0198-29-4733

14. 試合方法 1) トーナメントとし、全試合6回戦とする。又、試合開始後1時間30分を経過した場合、新しいイニングに入らない。均等回完了をもって試合を決する。
- 2) 点差によるコールドゲームは、5回以降7点差とする。
- 3) 6回を完了して同点の場合は、引き続きタイブレーク方式を行い、9回を完了しても決着がつかない時は抽選で勝敗を決定する。
- 決勝戦の場合は、投手の投球制限を遵守の上、勝敗が決するまでタイブレーク方式を続行する。
- 4) タイブレーク方式は全日本軟式野球連盟特別規則による。継続打順、無死走者1・2塁で行う。
15. 適用規則 1) 2023年公認野球規則を適用する。
- 2) 大会規程は全日本軟式野球連盟規程を準用する。
- 3) ホームベースは一般サイズを使用する。
- 4) 1人の投手の投球は1日に70球以内とする。但し、小学4年生以下は60球以内とする。(全日本軟式野球連盟特別規則)
16. 使用球 全日本軟式野球連盟公認球 ナガセケンコーボールJ号を使用する。
17. 表彰 優勝・準優勝・第3位チームを表彰する。
18. 大会出場権 優勝チームには、東北Iブロック予選大会への代表出場権を与える。
- 準優勝チームには、同予選大会地元開催枠代表権を与える。
- ・東北Iブロック予選大会開催地：岩手県二戸市
19. 宿泊連絡先 1) 宿泊は、チーム独自で手配のこと。
- 2) 宿泊先名・所在地・連絡先電話番号を開催主管協会事務局へ必ず連絡すること。
20. その他 1) 前年度優勝チームまたは優勝チーム所属ブロック代表チームは、大会当日優勝旗及び優勝杯(牛乳カップ)を持参し返還すること。
- 2) 監督、引率指導者、コーチは、次のいずれかの指導者資格を有していることが望ましい。なお、東北大会以上の大会では、監督及び引率指導者の2名は、必ず指導者資格を有していなければならないことに留意すること。
- ①スポーツ少年団認定育成員又は認定員(令和5年度限り)
- ②上記①から移行したコーチングアシスタント
- ③スタートコーチ(スポ少)
- ④JSPO公認コーチ1または公認コーチ2
- 3) 監督及び引率指導者はチームの引率を含め全ての責任を持つこと。
- 4) ベンチ内の大人が、いかなる状況であっても選手を委縮させるような言動を禁止する。
- 5) 攻守交替等に伴い捕手が用具着用中に、控えの選手等(出場中の内野手可)が準備投球を捕球する際は、捕手に求められる用具をすべて着用していない限り、立って捕球すること。また、コーチが出て捕球

することは岩手県大会に限り認められている特例措置であり、東北大会以上の大会では認められていないことを理解すること。

6) 審判員を帯同させること。なお、担当試合は別途通知する。

7) 開会式を行うので、監督、コーチ、選手は参加すること。

大会担当責任者 岩手県野球協会 事務局長 岩 崎 忍 090-2757-1589

大会主管協会 下閉伊北部野球協会 事務局長 佐々木 久幸 090-4639-4414